

情報ぎゅらりー

市役所 〒276-8501 大和田新田 312-5
☎483-1151 (代表)

年金生活者支援給付金制度

年金生活者支援給付金は、収入や所得額が一定基準以下の年金受給者の生活を支援するため、年金に上乗せして支給されます。受け取りには、請求書の提出が必要です。対象者には日本年金機構から案内が届きます。

対象者は、老齢基礎年金を受給している65歳以上で、世帯全員の市民税が非課税であり、年金収入額とその他所得額の合計が約88万円以下の人、障害基礎年金・遺族基礎年金を受給していて、前年の所得額が約462万円以下の人です。詳しくは、ねんきんダイヤル☎0570-05-1165へ。
(国保年金課☎421-6744)

10月の納期

納期限は11月2日(月)
納め忘れのない口座振替が便利です
市民税・県民税……………3期
国民健康保険料……………4期
介護保険料……………4期
後期高齢者医療保険料……4期

保健

保健センター
〒276-0042 ゆりのき台2-10
母子保健課 ☎486-7250
健康づくり課 ☎483-4646



妊娠期教室の動画・資料を公開

妊娠中の不安が少しでも解消されるよう、赤ちゃんの沐浴方法、おむつ交換、抱っこ・げっぷの仕方の動画や、教室の講話内容の資料などを市HPに掲載していますので、活用してください。お問い合わせは、母子保健課☎482-9533(相談専用)または☎486-7250へ。



麻しん風しん混合予防接種(第2期)

対象者に通知しています。まだ接種していない人は、定期予防接種委託医療機関でなるべく早めに受けましょう。予診票を紛失した人は母子保健課に連絡してください。

▶対象 平成26年4月2日から27年4月1日生まれ ▶実施期間 3年3月31日まで(小学校就学前の1年間) ▶費用 公費(無料) ▶ワク

チンの種類 原則として麻しん風しん混合ワクチン

乳幼児・児童生徒の県外での定期予防接種

定期予防接種は、市内委託医療機関での接種を案内しています。

定期予防接種の対象者で、県外に里帰りなどで長期滞在するなどを理由に、県外の医療機関での予防接種を希望する人は相談してください。公費で接種できる場合があります。八千代市を除く県内の医療機関での予防接種は、県内定期予防接種相互乗り入れ制度での接種が可能です。希望する医療機関に確認してください。

マタニティ広場

妊婦さんや先輩ママとの交流会を開催しています。出産準備や分娩のこと、子育てについて先輩ママから話を聞いて不安を解消しましょう。赤ちゃんとも触れ合えます。

母子健康手帳交付時に配布した、すくすくセット内の教室案内を参考に、すてっぷ21大和田☎486-7455へ電話で申し込んでください。

▶11月の日程 18日(水)午後1時45分~3時30分 ▶場所 緑が丘公民館



お試し体操広場

外出機会が減る今だからこそ、健康維持のための「やちよ これだけ体操」「やちよ元気体操」を紹介します。体力に自信のない人も無理なく体を動かせる30分間の体操広場です。散歩のついでに、立ち寄ってみてください。



体操をしている時間以外はマスクを着用し、体調が優れないときは参加を控えてください。申し込み不要。当日現地に集合してください。

▶日時 ①10月22日(木)、②23日(金) いずれも午前10時~10時30分(小雨中止) ▶場所 ①台町公園、②萱田地区公園 ▶持ち物 飲み物、氏名・住所・電話番号を記載したメモ紙

個別検診での胃がん検診の有効期限を1月末まで延長

新型コロナウイルス感染症の影響で、胃がん検診の予約が取りにくい状況になっています。そのため、今年度に限り、個別検診(医療機関で受ける検診)での胃がん検診の有効期限を1月末まで延長します。

秋・冬は感染症が流行しやすい季節です 体調が悪いときの受診のしかたなどを確認しましょう

発熱しているなど 体調が悪い時の受診のしかた

①事前に医療機関に電話をした上で受診しましょう

発熱などの症状がある場合、医療機関では他の患者との接触を避けるため診療時間や診療場所を変更している場合があります。事前に連絡をせず医療機関に行った場合、受診できないことや体調の悪いなか長時間お待ちいただくことがあります。必ず事前に医療機関に電話で受診の相談をしてください。かかりつけ医がいる場合には、かかりつけ医に相談しましょう。市内にかかりつけ医がないなど、受診先に迷う場合は、健康づくり課☎483-4646へ(平日8時30分~17時)相談してください。
※電話やオンラインで診療を行って

いる医療機関もあります。詳しくは、市HP「新型コロナウイルスに感染したかもしれないと思ったら」をご覧ください。

②受診の際は必ずマスクを着用し、せきエチケットを徹底しましょう

せきやくしゃみをする際は、マスクやティッシュ、ハンカチ、袖を使って口や鼻を押さえましょう。他の患者や医療従事者へ感染を拡げないようにご協力をお願いします。

③複数の医療機関を受診することは控えてください

複数の医療機関を受診することで感染が拡がる場合があります。現在、季節性インフルエンザと新型コロナウイルス感染症の流行に備えた医療提供体制を検討しています。決定次第、広報やちよや市HPなどでお知らせします。

インフルエンザワクチンの接種時期にご協力ください

65歳以上の人に高齢者インフルエンザ予防接種予診票(定期予防接種)を送りました。

今年は、予診票を使うと無料でワクチンを接種できます。接種を希望される人は、なるべく10月25日(日)頃までに接種しましょう。

市内委託医療機関以外で接種する場合は、事前に必ず健康づくり課へ連絡してください。

10月26日(月)以降は特に医療従事者、基礎疾患を有する人、妊婦、生後6か月~小学2年生の接種をお勧めしています。これら以外の人も接種できます。ワクチンを必要とされている人が確実に接種できるよう接種時期にご協力ください。

火災・救急時には 119番



出動件数	9月	1~9月
救急	755件	6,597件
火災・その他	54件	629件

火災場所の問い合わせは☎459-0119へ

10月の献血

- 17日(土)午前10時~11時45分・午後1時~4時30分、フルルガーデン八千代(八千代市女性団体連絡協議会主催)
- 27日(火)午前10時~午後0時45分・午後2時~4時30分、八千代市役所(八千代市献血推進協議会主催)

夜間・休日急病診療

月~金曜日 19:00~翌8:30	内科系(小児科) ☎482-6870
土曜日 17:00~翌8:30	外科系・その他の科目 ☎482-6871
日曜日・祝日 年末年始 8:30~翌8:30	歯科☎482-6872 ※小児科・その他の科目・歯科は、日曜・祝日・年末年始の8:30~17:00のみ

◆急病のときは、まず、当番医で受診を

【テレホン案内】
内科系(小児科)
☎482-6870
外科系・その他の科目
☎482-6871
歯科☎482-6872
※小児科・その他の科目・歯科は、日曜・祝日・年末年始の8:30~17:00のみ

つながらないときは、市役所☎483-1151か消防本部☎459-2441へ。当番医は、市ホームページでも見られます。

やちよ夜間小児急病センター

東京女子医科大学八千代医療センター内
毎日18~23時 ☎458-6090
※23時以降は☎450-6000へ

具合が悪くなり、当番医での受診が必要か判断に迷う時などに看護師や医師が電話で相談に応じます。

【小児】こども急病電話相談
毎日19時~翌朝6時 局番なしの☎#8000
※ダイヤル回線、IP電話、光電話からは☎043-242-9939

【小児以外】救急安心電話相談
平日・土曜18時~翌朝6時、日曜・祝日・年末年始9時~翌朝6時 局番なしの☎#7009
※ダイヤル回線、IP電話、光電話からは☎03-6735-8305

新型コロナウイルス感染症の相談・受診の目安

次のいずれかの症状がある人は、帰国者・接触者相談センターに相談、または市内医療機関に電話をした上で受診してください。

- 息苦しさ、強いだるさ、高熱などの強い症状のいずれかがある
- 高齢者や妊婦、糖尿病、心不全、呼吸器疾患(COPDなど)の基礎疾患がある人、透析を受けている人、免疫抑制剤や抗がん剤などを用いて

いる人で、発熱や咳などの比較的軽い風邪の症状がある ●発熱や咳など比較的軽い風邪の症状が続く場合(症状が4日以上続くときや、強い症状と思う場合は必ず相談してください。解熱剤などを飲み続けなければならない人も同様です)

▶帰国者・接触者相談センター
習志野健康福祉センター(習志野保健所) ☎475-5154☎475-5122(平日午前9時~午後5時)。受付時間外

は、千葉県電話相談窓口(コールセンター) ☎0570-200-613へ。相談した結果、新型コロナウイルス感染の疑いがある場合には、専門の「帰国者・接触者外来」を紹介します。

▶市内医療機関
医師がPCR検査を必要と判断した場合、医師が八千代PCRセンターの予約を行います。予約日時に車で向かい、ドライブスルー方式でPCR検査を行います。